






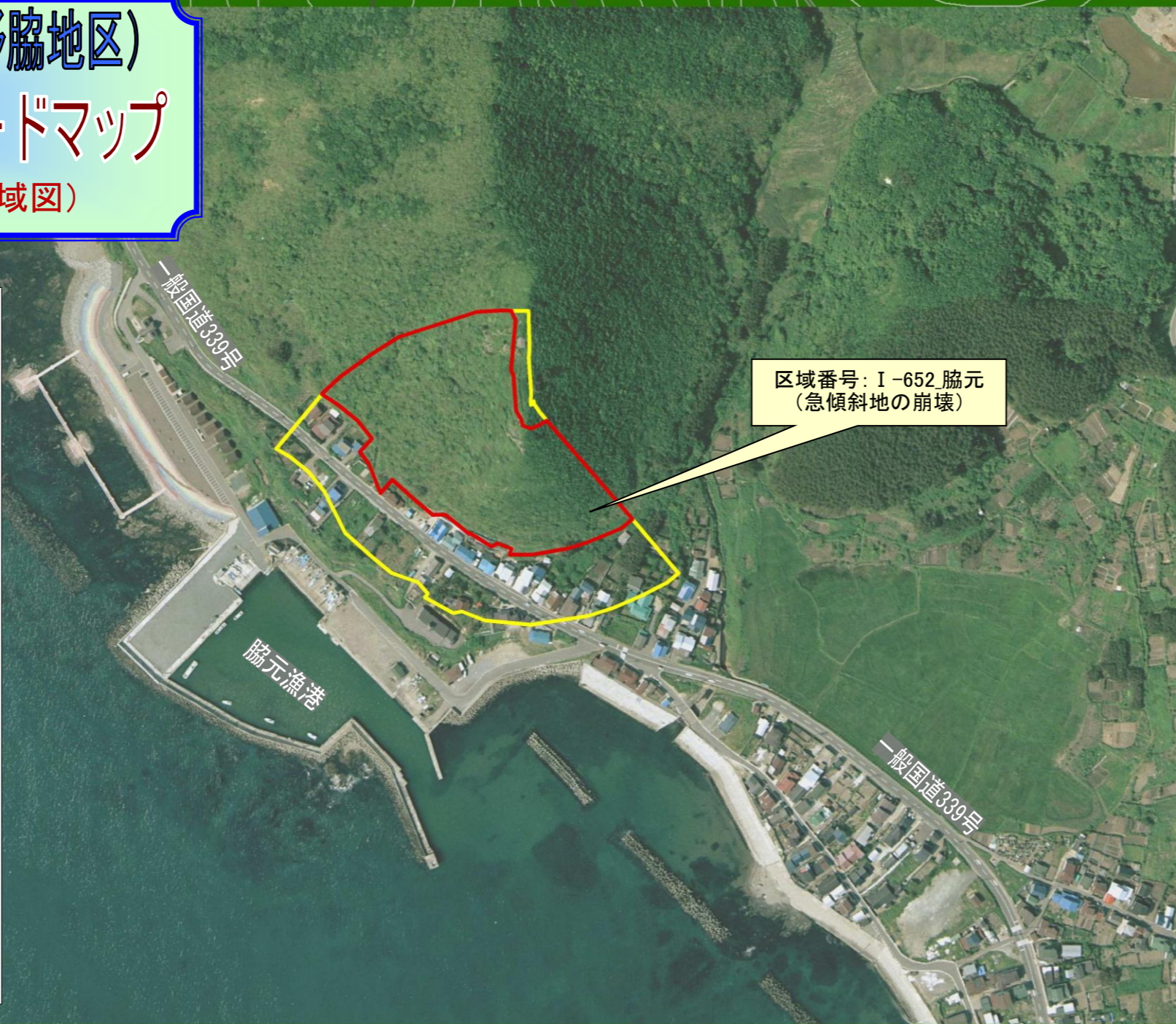
五所川原市(脇元野脇地区) 土砂災害ハザードマップ (土砂災害警戒区域図)



凡 例


- 
土砂災害警戒区域
 「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域」
- 
土砂災害特別警戒区域
 「土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域」
- 
指定避難所
 災害の危険性があり避難した住民等を、災害の危険性がなくなるまでの必要な期間滞在させ、又は災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させるための避難所
- 
指定緊急避難場所
 災害が発生し、又は発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための一時的な避難場所
- 
**指定避難所兼
指定緊急避難場所**

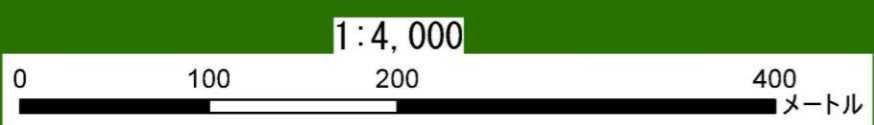
※本マップの航空写真は、平成11年に撮影したものを使用しております。



区域番号: I-652_脇元
(急傾斜地の崩壊)

市浦老人生きがいセンター

 金木高等学校市浦分校



※地図は、国土地理院発行の基盤地図情報(縮尺レベル25000)を使用しました。

土砂災害に備えて

お問い合わせ先
 ■五所川原市役所 総務部 総務課
 ■青森県 西北地域県民局 地域整備部
 ■青森県 県土整備部 河川砂防課

電話番号0173-35-2111
 電話番号0173-34-2111
 電話番号017-722-1111

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限に食い止められるよう、日常から意識し、いつでも避難できるように心がけておく必要があります。

土砂災害ハザードマップ（防災地図）は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区の指定避難所などを示した地図です。





また、このような時には浸水被害なども生じる可能性があります。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、テレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。いざというときに備え、あなたの家の近くの安全な指定緊急避難場所やそこまでの道順などを確認しておきましょう。

なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

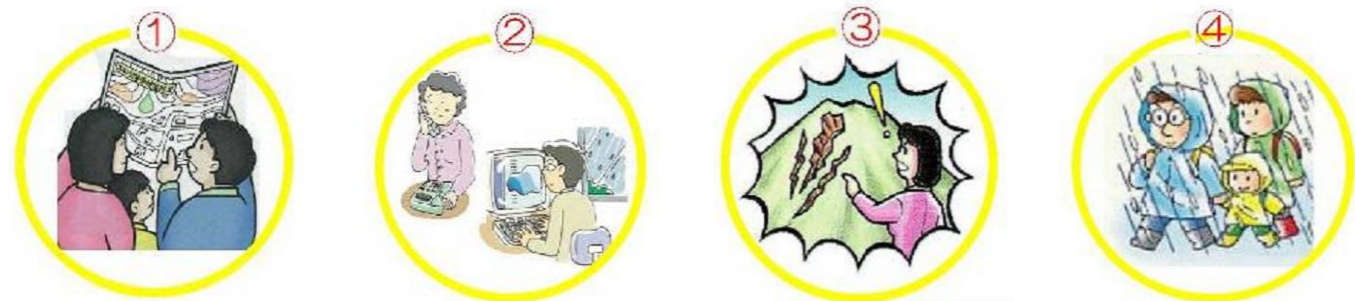
平成23年 6月 作成
 平成26年10月 修正 五所川原市

■土砂災害の種類と前兆

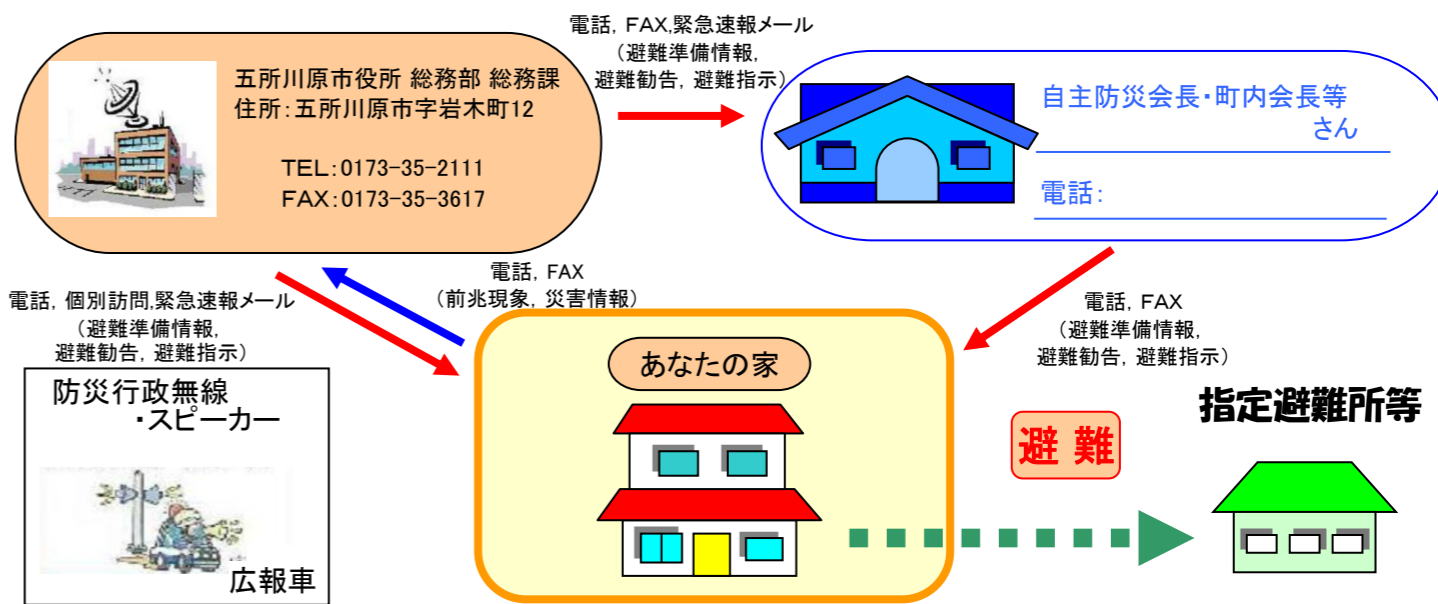
	土砂災害の3つのタイプ	こんな前兆には要注意！
がけ崩れ	 <p>大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。</p>	<p>がけ崩れの前兆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●がけからの水がにごる ●がけに亀裂が入る ●小石が落ちてくる ●がけから異様な音がする <p>地すべりの前兆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地面にひび割れができる ●井戸や沢の水がにごる ●斜面から水がふき出す
土石流	 <p>谷や斜面に堆積した土砂が大雨によって水と一緒一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいので、大きな被害をもたらします。</p>	 <p>土石流の前兆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●雨が降り続けているのに川の水位が下がる ●山鳴りがする ●立ち木のさける音、石のぶつかりあう音が聞こえる ●川の水が急ににごったり、流木が混ざる
地滑り	 <p>比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、地下水などの影響によって斜面全体がゆっくと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑り出すこともあります。</p>	

■土砂災害における警戒避難行動の流れ

- ①土砂災害警戒区域や指定避難所等を確認しておきましょう！
- ②雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報等の情報を入手しましょう！
- ③前兆現象を見つけたら、直ちに市役所、警察などに連絡しましょう！
- ④危険を感じたときや避難勧告などがあった場合は、直ちに避難しましょう！



■気象情報や避難情報の伝わり方



ホームページ

気象庁土砂災害警戒情報 <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
 防災情報提供センター <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
 青森県土砂災害警戒情報 <http://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/>
 五所川原市ホームページ <http://www.city.goshogawara.lg.jp/>

NTT災害用伝言ダイヤル

災害が発生し、家族や友人と連絡が取れない場合、「災害用伝言ダイヤル」のご利用が有効です。
171 をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。

災害用ブロードバンド伝言板

インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。
web171 にアクセスし、利用案内に従って伝言の登録・閲覧を行ってください。

いざというときに備えて、地区の連絡網などをもう一度確認しておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト		<あなたの命を守るために>		
飲料水(ペットボトル)	雨具	万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や溪流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。 指定避難所・指定緊急避難場所(協元野脇地区)		
乾パン	ヘルメット			
缶詰	軍手			
粉ミルク	懐中電灯			
医薬品	ろうそく			
常備薬	マッチ			
貴重品	携帯ラジオ			
下着類	電池			
セーター	缶切			
タオル	ナイフ			
常備品				
インスタント食品	消火器	市浦老人生きがいセンター	協元赤川113-1	62-3594
飲料水(ポリタンク)	固形燃料	金木高等学校市浦分校	磯松赤川3-42	62-3162
災害の状況に応じて避難先が安全か十分に確認しましょう				

わが家の防災メモ					
わが家の安全な指定緊急避難場所			指定避難場所		
家族が離ればなれになったときの集合場所			家族の連絡先		
家族の連絡先			いざというときの連絡先		
氏名	電話	メモ	連絡先	電話	メモ
			五所川原市役所(代表)	35-2111	
			五所川原消防署	35-2019	
			五所川原警察署	35-2141	